

とわだ市民活動ネットワークだより

2018年10月12日 発信

市立中央病院

2009年2月に小山田市長が就任した時、市立中央病院の経営は危機的でした。市長はその立て直しのため2010年に全国から有識者を集め病院の経営改革に取り組みました。

その結果「この病院の経営は『独立行政法人化』するしか無いと思う。しかしここにきて労働組合が全力で協力する姿勢を見せている。そこで3年程度は『全適（欄外に解説）』で様子を見ることにしてはどうか…」との結論に至りました。

あれから8年 そして今

「全適」での経営に移行してすでに8年経過しました。市立中央病院の今はどんな状況にあるのでしょうか。そしてこの先、どんな方向に進めば良いのでしょうか。とわだ市民活動ネットワークでは、8年前の評価委員会で座長を務めた長隆（おさたかし）さんをお招きし、勉強会を開催します。ぜひご参加ください。



監査法人 長隆事務所代表

長隆さんと勉強しましょう

日時 10月30日 14時30分~16時30分

会場 市民文化センター第4研修室（AVホール）

参加費 無料（要予約）

80人限定ですので 参加を希望する方は予約してください

FAX 0176・58・7581

こちらからの返信用に 電話かFAXかメールを明記してください

この件の問い合わせは 090・2954・8484 築田明博へ

地方公営企業法の全部適用↓病院事業管理者が、
予算も人事も給料も全部決めることが出来る制度

とわだ市民活動ネットワーク代表 山端政博（電話 080・3327・4351）

事務局 太田格道（FAX 0176・24・3387）アート印刷・東十五番町11-3-2